



日本発達心理学会 主催

(公財) 発達科学研究教育センター (CODER)

立命館大学立命館グローバル・イノベーション

研究機構「学融的な人間科学の構築と科学的根拠に基づく対人援助の再編成」共催

**Prof.  
Tania Zittoun**  
(University of Neuchâtel)



タニア・ズイトウン先生  
(ヌーシャテル大学)

Zittoun 教授は、人生の移行の研究で著名であり、青年期の移行を取り扱った単著“Transitions”を2006年に執筆され、以降、“Human Development in the Life Course” (2016年) や “Imagination in Human and Cultural Development” (2016年) など、ライフコースにおいてイマジネーションが果たす役割を、社会・文化的心理学の理論を発達や臨床に結びつけて精力的に発信しつづけています。

### 共通事項

担当者:

サトウタツヤ (立命館大学教授)

木戸彩恵 (関西大学准教授)

会場:

立命館大学大阪いばらきキャンパス

<http://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/oic/>

申込締切: 2019年10月8日(火)

資格更新ポイント (いずれか1つ):

臨床発達心理士、学校心理士、臨床心理士

備考:

講義は英語で行われます。

講演会は通訳、ワークショップは抄訳がつきます。

詳細は、日本発達心理学会ホームページ内「ワークショップ・シンポジウム」の「2019年度国際ワークショップと公開講演会のご案内」をご覧ください。

<http://www.jsdp.jp/contents/workshop-symposium.html>

# 公開講演会

2019年11月2日(土)

12:00 ~ 15:00

## ライフコースにおける イマジネーション: 社会文化的心理学の視点から

Imagination in the life course:  
A sociocultural psychology perspective

定員: 200名 (事前申込制、先着順)

参加費: 無料

申込方法: 申込フォーム (URL または 2次元  
バーコードから) <https://bit.ly/2JJyG8x>

備考: 国際ワークショップ参加者も参加申込が別途必要です  
公開講演会は日本臨床発達心理士会も共催です



## 国際ワークショップ

### ループモデルの使い方: イマジネーションと変容

Working with the loop model:  
Imagination and change

11月2日(土) 公開講演会終了後  
~ 11月4日(月・振替休日)

定員: 30名 (事前申込制、申込・払込完了順)

参加費: 一般会員 18,000円、学生会員 10,000円  
非会員一般 20,000円、非会員学生 12,000円  
(交通・宿泊費は含みません)

申込方法: 申込フォーム (URL または 2次元  
バーコードから) <https://bit.ly/30UviwY>

懇親会: 2日目夜に懇親会を開催します (要別途会費)

